

函館とイストリア地方の出会い：言語と文化を通じた交流

発表要旨

私たちのプロジェクトは、クロアチアの少数言語「イストリア語」を函館の人々に知ってもらうこと、またイストリア語圏のラビン地方に位置する Mate Blaž ine 高校との交流を通して日本の文化を広めることを目的としています。この活動の賛同者である歌手のエリス・ロヴリッチ氏の来日に伴い、函館市内でのコンサート開催やクロアチア語と日本語の本の交換を企画しました。

1. 背景と目的

海外交流先を探している際にクロアチア在住の方から学校を紹介していただき、プロジェクトがスタートしました。その高校の卒業生であるエリス氏が函館を訪れてくれることとなり、本を現地高校へ送る資金集めと文化紹介が同時にできるイベントを考えました。

2. 方法

- ・Mate Blaž ine 高校の生徒との動画やチャット交流、必要な本の調査
- ・エリス氏とのコンサート企画、両国の言語での歌練習・ダンス紹介
- ・本校での不要な絵本や漫画を集める呼びかけ

3. 結果

諸事情で校外でのコンサートは実施できませんでしたが、校内生徒へ向けた歌の講座や関係者間での文化交流を行うことができました。また、エリス氏を通してクロアチアから本を1冊、日本から漫画や絵本を6冊送りあうことができました。

訪問時に撮影した歌やダンスの様子はクロアチアの雑誌や国営テレビにも取り上げられ、現地の学校以外にもこの活動を知ってもらうことができました。

4. 結論

これらの交流や本の交換を通して、関係者間でお互いの文化への関心が強まり、国境を超えた地域理解が進みました。また、具体的な目標を基にした活動により、クロアチアのメディアにも注目されることになりました。これからは函館の市民にもクロアチアのことを知ってもらい、継続して本の交換やイストリアの音楽を軸とした交流を進めたいです。

5. 今後の課題

- ・クロアチアに送るための書籍の収集と送料の捻出。クロアチアでの本のニーズ調査。
- ・エリス氏との交流をもとにした動画の作成。
- ・エリス氏などの現地の音楽家を、函館の民族芸術祭へ誘致するなどの継続的な活動。
- ・他の探究活動チームと協力し、廃棄される「おから」を用いたクロアチアの特産品レシピの開発、販売。

6. 参考文献

エリス・ロヴリッチ氏のホームページ — <https://www.elislovric.com/>